JR東日本ニュース

２０１８年 １２月 １１日
東日本旅客鉄道株式会社
東　京　支　社

エスカレーターでの転倒事故を防止するために
東京駅にて「エスカレーター歩行防止対策」を試行します

JR 東日本では、お客さまにエスカレーターをより安全にご利用いただくために「みんなで手すりにつかまろう」キャンペーンを実施するなど、お客さまのエスカレーターにおける事故防止に取り組んでいます。このたび、お客さまの転倒事故を防止するため、エスカレーターでは歩かず2列でご利用いただくことをより一層呼びかける取り組みを東京駅にて試行します。

１　試行期間

２０１８年１２月１７日（月）～ ２０１９年２月１日（金）

２　試行箇所（東京駅）

⑴　中央線（ホーム⇔南通路）　　エスカレーター２基

⑵　京葉線（ベイロード地下１階⇔１階）エスカレーター４基

３　試行内容

⑴　警備員によるお声かけおよび巡回

１２月１７日（月）～１２月２１日（金）の５日間（７：００～２２：００）、試行箇所のエスカレーターにて警備員によるお声かけおよび巡回を行います。

⑵　エスカレーター手すり部分へのシール貼付け

手すりにつかまっていただけるようなマークがプリントされたシールを貼り付けます。

⑶　エスカレーター乗車口付近での掲示物による注意喚起

エスカレーター乗車口付近（ランディングプレート）において、ピクトグラムが描かれた掲示物による注意喚起を行います。

⑷　大型掲示物による注意喚起

対象エスカレーター付近の壁面において、大型掲示物による注意喚起を行います。

４　呼びかける内容

⑴　エスカレーターをご利用の際は、手すりにおつかまりいただくこと
歩かず黄色い線の内側に立ってご利用いただくこと
左右二列に並んでご利用いただくこと

⑵　お急ぎのお客さまは、付近に設置されている階段をご利用いただくこと

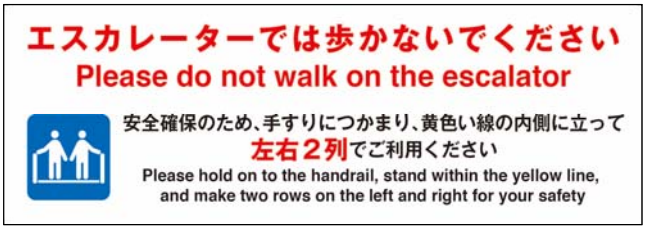
5　注意喚起で使用するシール・掲示物など

■手すり部分へのシール貼付け（イメージ）

■ランディングプレートへの掲示物（イメージ）

■警備員巡回用ビブス（イメージ）

前面

背面

■壁面への大型掲示物（イメージ）